



平成18年10月10日

各 位

会 社 名 株式会社 セ キ チ ュ ー
代 表 者 代表取締役社長 関 口 忠
(J A S D A Q ・ コード 9 9 7 6)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 経 理 部 長 米 田 健 治
電 話 番 号 0 2 7 - 3 4 5 - 1 1 1 1

平成19年2月期 中間(連結・単独)業績予想との差異及び
通期(連結・単独)業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年2月期(平成18年2月21日～平成19年2月20)の業績予想について、平成18年4月14日付当社「平成18年2月期決算短信(連結)」及び同日付当社「平成18年2月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1 平成19年2月期 連結業績予想の修正等

(1) 中間期(平成18年2月21日～平成18年8月20日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	23,800	540	10
今回修正(B)	23,402	682	44
増減額(B - A)	398	142	54
増減率	1.7%	26.3%	%

(2) 修正理由

売上高は、第1四半期が降雨、低温等天候不順による影響により苦戦を強いられ、夏商戦において回復したものの前回予想数値を1.7%下回る見込みであります。経常利益は、売上総利益率の向上、商品在庫管理の徹底、販売費及び一般管理費の効率的使用及び削減により、前回予想数値を26.3%上回る見込みであります。中間純損益は、減損損失が当初の予想より6千万円増加する見込みであるため、4千4百万円の中間純損失となる見込みであります。

(3) 通期(平成18年2月21日～平成19年2月20日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	46,600	850	120
今回修正(B)	45,700	980	140
増減額(B - A)	900	130	20
増減率	1.9%	15.3%	16.7%

(4) 修正理由

売上高は、下期ホームセンター1店舗を閉鎖するため前回予想数値を1.9%下回る見込みですが、経常利益及び当期純利益については、売上総利益率の更なる向上、販売費及び一般管理費の効率的使用及び削減により前回予想数値を上回る見込みであります。

(5) ご参考：前期の実績(平成17年2月21日～平成18年2月20日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間(当期)純利益
中間期	25,617	310	200
通 期	50,181	653	704

2 平成19年2月期 単独業績予想の修正等

(1) 中間期(平成18年2月21日～平成18年8月20日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	23,800	540	10
今回修正(B)	23,402	670	51
増減額(B - A)	398	130	61
増減率	1.7%	24.1%	%

(2) 修正理由

上記連結と同様の理由によるものであります。

(3) 通期(平成18年2月21日～平成19年2月20日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	46,600	850	120
今回修正(B)	45,700	980	140
増減額(B - A)	900	130	20
増減率	1.9%	15.3%	16.7%

(4) 修正理由

上記連結と同様の理由によるものであります。

(5) ご参考：前期の実績(平成17年2月21日～平成18年2月20日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間(当期)純利益
中間期	25,617	449	185
通 期	50,181	636	715

以 上